

【様式1】

団体名 豊見城市立座安小学校	連絡先 TEL: 098-850-3627 Eメール: zayasu-syo@city.tomigusuku.okinawa.jp
--------------------------	---

1 実践事項 (2)

タイトル:「豊かな学び方を身につける児童の育成を目指して」

2 実践内容

(1)「子どもが生きる主体的・協働的な学習」の取り組み

学習リーダーを中心に、全児童が主体的に学習に参加し、互いに学び合う学習過程を通して、児童に豊かな学び方を身につけさせる『西留式授業スタイル』を推進する。

(2)「自ら学ぶ力(自己マネジメント力)」の育成

「家庭学習の8つの力」を明確にしたアンケートをもとに、生活習慣等、自分で学んでいくために必要な力を可視化し、友達と協働的に改善・実践していくことを通して、自ら学ぶ力を育む。

3 説明資料(写真、グラフ、図、表など)

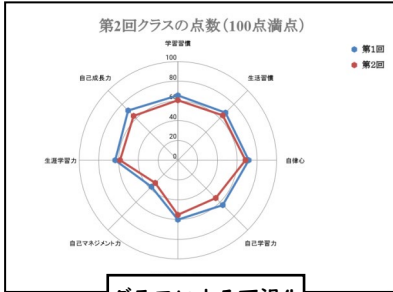
(1)



見通しを持ちましょう。今日のキーワードはなんですか?どのように解いていけばいいですか?

【友達と話し合って決めた目標】
できたこと、できてないことをすべてふくめて学習をふり返るようになる。
学習の目標を決め取り組む。

(2)



☆グループで話し合おう!

3. 自分の高い力(高い得点)【2つ】

学習習慣	生活習慣
------	------

4. 自分の伸ばしたい力(低い得点)【2つ】

伸ばしたい力	ふりかえり	目標
(例)自己コントロール力	音楽を聴きながら勉強して、集中していなかった。	静かに、ところで集中して勉強をやるようにする。
自己マネジメント力	学習(宿題)があつて満足して、その日勉強してなかった。	できたこと、できなかったこと、すべてふくめて学習をふり返るようになる。
自己学習力	自分の勉強が朝あつてから宿題をやっていなかった。	学習の目標を決めて積極的に取り組む。

話し合いのワークシート

4 成果

(1)「子どもが生きる主体的・協働的な学習」

- ・授業への参加意欲が高まり、特に下位層が自分から学ぼうとするようになった。
- ・自分の考えをもって授業に参加し、他者に伝えようとするようになった。

(2)「自ら学ぶ力(自己マネジメント力)」

- ・学習への意欲が高まり、友だちと切磋琢磨し、工夫して学習する児童が増えた。
- ・お手本を掲示することで家庭学習の内容の幅が広がり、児童の自信にもつながった。

5 課題

(1)「子どもが生きる主体的・協働的な学習」

- ・深い学びができてきているのかの評価(見とり)をどう具現化していくのか。
- ・全校体制での共通理解・共通実践をどう図っていくのか。

(2)「自ら学ぶ力(自己マネジメント力)」

- ・「家庭学習の8つの力」を中学年にとってもわかりやすく説明する必要がある。
- ・意欲的に取り組めない児童への個別指導と友達との協働的な改善・実践をどう図るか。